

## 2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年9月13日

上場会社名 アップコン株式会社 上場取引所 名  
コード番号 5075 URL https://www.upcon.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松藤 展和  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 和田 進一 (TEL) 044(820)8120  
四半期報告書提出予定日 2023年9月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年1月期第2四半期の業績(2023年2月1日~2023年7月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第2四半期	488	7.2	65	△25.5	68	△27.8	47	△25.9
2023年1月期第2四半期	455	35.5	88	287.7	94	309.4	64	332.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2024年1月期第2四半期	34	25	—	—				
2023年1月期第2四半期	49	84	—	—				

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第2四半期	1,332	1,264	94.9
2023年1月期	1,392	1,230	88.4

(参考) 自己資本 2024年1月期第2四半期 1,264百万円 2023年1月期 1,230百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年1月期	—	0.00	—	15.00	15.00	—
2024年1月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年1月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2024年1月期の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

(注3) 2023年1月期における期末配当金には、特別配当5円が含まれています。

## 3. 2024年1月期の業績予想(2023年2月1日~2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	935	1.9	160	△5.3	161	△9.1	106	△8.1	76	36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期2Q	1,404,400株	2023年1月期	1,399,400株
② 期末自己株式数	2024年1月期2Q	87株	2023年1月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期2Q	1,401,327株	2023年1月期2Q	1,299,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が若干増加傾向にあるものの、感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことに伴い、行動制限の緩和によるサービス消費の回復や賃金の引き上げによる雇用情勢の改善などが影響し、景気は緩やかに持ち直してきております。しかし、世界的な金融引き締めによる市場変動や原材料等(主にガソリン)の継続的な価格高騰など、依然として我が国経済を取り巻く環境は不安定であり、厳しい状況であります。

建設業界におきましても、原材料等の価格高騰及び人手不足の解消傾向が見られず、今後も企業の利益に大きく影響してくるものと思われまます。

このような状況のもと、当社におきましては、営業活動において第1四半期より引き続き、展示会やIR活動等を積極的に進めてまいりました。また、当第2四半期累計期間における受注工事が計画通りに進捗したことにより、売上高は前年同四半期実績を上回る結果となりました。しかし、原材料等の価格高騰並びに施工による材料使用量の超過が影響し、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び四半期純利益は前年同四半期実績を下回る結果となりました。以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高488,236千円(前年同四半期比7.2%増)、営業利益65,951千円(前年同四半期比25.5%減)、経常利益68,069千円(前年同四半期比27.8%減)、四半期純利益47,990千円(前年同四半期比25.9%減)となりました。

なお、当社は沈下修正事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、1,332,453千円となり、前事業年度末に比べ60,403千円減少いたしました。

流動資産は1,229,709千円となり、前事業年度末に比べ89,016千円減少いたしました。これは主に完成工事未収入金及び契約資産の減少72,835千円、未成工事支出金の減少20,767千円等によるものであります。

固定資産は102,743千円となり、前事業年度末に比べ28,613千円増加いたしました。これは主に投資有価証券の増加23,660千円等によるものであります。

##### (負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、67,492千円となり、前事業年度末に比べ94,464千円減少いたしました。これは主に流動負債の未払法人税等の減少50,144千円、未払消費税等の減少19,156千円等によるものであります。

##### (純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、1,264,960千円となり、前事業年度末に比べ34,061千円増加いたしました。これは主に四半期純利益の増加47,990千円及び株主配当金の支払による減少20,991千円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,050千円減少し、940,539千円となりました。当第2四半期累計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、45,232千円(前年同四半期は169,126千円の獲得)となりました。この主な要因は、税引前四半期純利益68,069千円、売上債権の減少72,835千円、仕入債務の減少18,637千円、未払金の減少4,292千円、法人税等の支払額72,925千円が生じたこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、24,671千円(前年同四半期はなし)となりました。これは、投資有価証券の取得による支出22,620千円、有形固定資産の取得による支出2,051千円が生じたことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、21,611千円(前年同四半期は6,830千円の使用)となりました。この主な要因は、リース債務の返済による支出624千円、配当金の支払額20,861千円が生じたこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内経済は、個人消費や雇用環境が改善するなど緩やかな回復傾向が見込まれますが、物価上昇や世界経済の金融引き締め等による下振れリスクに注意する必要があります。

このような状況の中で、当社は海外展開(ベトナム)及び展示会出展などによる営業力強化並びに調査無料キャンペーンの継続により新規顧客の獲得を行ってまいります。2024年1月期の通期業績予測は、2023年3月15日に公表しました業績予想から変更はありません。

物価の急激な高騰など今後当事業に与える影響により、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	941,589	940,539
完成工事未収入金及び契約資産	121,287	48,451
有価証券	200,060	199,550
未成工事支出金	22,269	1,502
材料貯蔵品	23,313	10,170
前払費用	8,829	26,503
その他	1,376	2,992
流動資産合計	1,318,726	1,229,709
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	2,891	2,891
減価償却累計額	△2,144	△2,255
建物・構築物（純額）	746	636
機械・運搬具	130,868	121,534
減価償却累計額	△125,708	△115,259
機械・運搬具（純額）	5,159	6,274
工具器具・備品	47,987	47,987
減価償却累計額	△39,644	△40,846
工具器具・備品（純額）	8,342	7,141
リース資産	4,257	6,509
減価償却累計額	△851	△1,502
リース資産（純額）	3,406	5,007
有形固定資産合計	17,655	19,059
無形固定資産		
ソフトウェア	521	439
特許権	54	27
無形固定資産合計	575	466
投資その他の資産		
投資有価証券	-	23,660
長期前払費用	127	1,997
差入保証金	20,923	20,536
保険積立金	30,751	30,578
繰延税金資産	4,026	6,376
その他	70	70
投資その他の資産合計	55,899	83,218
固定資産合計	74,130	102,743
資産合計	1,392,856	1,332,453

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	29,483	10,846
リース債務	875	1,333
未払金	9,538	5,246
未払費用	12,560	11,295
未払配当金	-	129
未払法人税等	72,622	22,478
未払消費税等	26,066	6,910
前受金	750	-
預り金	6,897	4,612
流動負債合計	158,795	62,852
固定負債		
リース債務	3,161	4,639
固定負債合計	3,161	4,639
負債合計	161,957	67,492
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	101,880	73,250
資本剰余金	70,730	105,860
利益剰余金	1,058,289	1,085,289
自己株式	-	△124
株主資本合計	1,230,899	1,264,274
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	-	686
評価・換算差額等合計	-	686
純資産合計	1,230,899	1,264,960
負債純資産合計	1,392,856	1,332,453

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	455,530	486,736
兼業事業売上高	-	1,500
売上高合計	455,530	488,236
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	213,569	260,866
売上原価合計	213,569	260,866
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	241,960	225,869
兼業事業総利益	-	1,500
売上総利益合計	241,960	227,369
販売費及び一般管理費	153,440	161,418
<b>営業利益</b>	88,519	65,951
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	2,419	2,517
助成金収入	2,693	-
有価証券評価益	490	-
その他	331	451
営業外収益合計	5,933	2,969
<b>営業外費用</b>		
支払利息	148	294
有価証券評価損	-	510
その他	55	47
営業外費用合計	203	851
<b>経常利益</b>	94,249	68,069
税引前四半期純利益	94,249	68,069
法人税、住民税及び事業税	36,575	22,781
法人税等調整額	△7,089	△2,703
法人税等合計	29,485	20,078
<b>四半期純利益</b>	64,763	47,990



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	94,249	68,069
減価償却費	3,639	3,009
受取利息及び配当金	△2,419	△2,517
支払利息	148	294
助成金収入	△2,693	-
固定資産売却益	-	△230
有価証券評価損益(△は益)	△490	510
売上債権の増減額(△は増加)	△29,655	72,835
棚卸資産の増減額(△は増加)	33,210	33,910
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,478	△18,637
未収還付消費税等の増減額(△は増加)	15,872	-
未払金の増減額(△は減少)	60	△4,292
未払費用の増減額(△は減少)	4,875	△1,264
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,875	△18,847
その他	△5,285	△16,365
小計	128,909	116,472
利息及び配当金の受取額	2,129	1,979
利息の支払額	△148	△294
助成金の受取額	2,693	-
法人税等の支払額	△426	△72,925
法人税等の還付額	35,969	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	169,126	45,232
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△200,000	△150,000
有価証券の償還による収入	200,000	150,000
有形固定資産の取得による支出	-	△2,051
投資有価証券の取得による支出	-	△22,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	△24,671
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△333	△624
配当金の支払額	△6,497	△20,861
自己株式の取得による支出	-	△124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,830	△21,611
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	162,296	△1,050
現金及び現金同等物の期首残高	519,295	941,589
現金及び現金同等物の四半期末残高	681,591	940,539

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2023年4月25日開催の定時株主総会決議に基づき、同日付けで減資の効力が発生し、資本金が31,880千円減少、資本準備金が31,880千円増加しております。また、2023年5月22日付けで譲渡制限付株式報酬による新株発行に伴い、資本金及び資本準備金がそれぞれ3,250千円増加しております。これらにより、当第2四半期会計期間末において、資本金が73,250千円、資本剰余金が105,860千円となっております。